

羽曳野市と地域活性化に向けた包括連携協定を締結

～ 地域の活性化、地域社会の持続的な発展を推進 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は3月17日（金）、羽曳野市と、市民サービスの向上、地域活性化および地域社会の持続的な発展を推進することを目的として、包括連携協定を締結しました。

この包括連携協定に基づき、互いが有する人的・物的資源を有効に活用し一体となって地域の課題解決に取り組むとともに、金融機能の発揮による地域のさらなる活性化や地方創生のほか、企業者の環境経営のサポートなどにも取り組んでまいります。

記

1. 連携事項

- (1) 地域の活性化に関する事
- (2) 安全・安心な暮らしに関する事
- (3) 産業振興に関する事
- (4) 子どもの育成に関する事
- (5) 環境・美化に関する事
- (6) その他市民サービスの向上に関する事

2. 今後の取組事項

- (1) 金融教育を通じた金融リテラシーの向上
- (2) 子ども・高齢者等の見守り支援
- (3) 観光振興・ふるさと納税の拡大
- (4) 企業への脱炭素経営の普及・推進

3. 「包括連携協定」締結式

- (1) 実施日 令和5年3月17日（金）
- (2) 場所 羽曳野市役所 本館3階 市長会議室
- (3) 出席者 羽曳野市長 山入端 創
大阪シティ信用金庫 理事長 高橋 知史



協定書を交わした高橋理事長（左）と山入端市長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

